

働きながら資格にチャレンジできます。

介護職員初任者研修（ホームヘルパー2級・訪問介護員）



介護の入門資格であり、最初に取得を目指す人が多いのが介護職員初任者研修（旧ホームヘルパー2級・訪問介護員）です。

国家資格である「介護福祉士」になる為の通過点にもなっており、一番人気があります！
これから就職される方や無資格のヘルパーの方にお勧めです。

旧ホームヘルパー2級から移行した目的は？

介護福祉の資格として実用的であり、介護福祉士などの国家資格と比べ簡単に取得が可能であったホームヘルパー2級（訪問介護員2級）は、2013年4月より「介護職員初任者研修課程」へと名称が変更され一元化されました。

介護福祉士（受験資格も要チェック）



国家資格である介護福祉士は、ヘルパーの方が目指す大きな目標の一つです！

介護業界での年収やキャリアをアップさせていく為には、避けては通れない資格なので、受験資格をクリアして、早めに取得を目指しましょう！

福祉用具専門相談員



福祉用具専門相談員の主な業務は、介護が必要な方への福祉用品のレンタルや販売業務が中心になります。

介護保険制度では、福祉用具の貸与は保険給付の対象となりますので、福祉用具貸与事業を行う事業所は、福祉用具専門相談員を2名配置することも必要としています。

取得しやすい福祉用具専門相談員の資格

POINT 1 最短5日程度で取得できる

介護予防運動指導員には、受験資格や試験はありませんので、ヘルパーからスキルアップを目指す方に最適な試験と言えます。

福祉住環境コーディネーター



福祉住環境コーディネーターは、身体に障害を抱える方、年齢を重ねるにつれ身体的能力が低下し家庭で過ごしにくさを感じている方にバリアフリーなどの居住空間の改善を提案する資格です。

また介護用品や生活用品などについてのアドバイスも行います。

